

令和元年度補正予算「コンテンツグローバル需要創出促進・基盤整備事業費補助金（J-LOD）」第4弾 採択事業者（5月25日締切分）

*五十音順

番号	事業者名	事業名	事業概要
1	全日本印刷工業組合連合会	印刷DX推進プロジェクト	コンテンツの表現媒体として重要な役割を占める印刷物の製造工程をデジタルトランスフォーメーションによって合理化することを目的としたメーカー横断型のオープンプラットフォーム新規開発事業。
2	株式会社ドリコム	3Dリアルマップと位置情報を使ったARアプリ開発プラットフォーム「AROW」におけるマップデータ管理システムの開発	3DマップデータとPOIデータ(店舗や施設のポイントデータ)の提供を軸としたスマートフォンを対象としたARアプリを開発できるプラットフォームの開発事業。
3	株式会社フィルムソリューションズ	映画製作における業務効率化および管理体制強化アプリ開発	映画制作工程をシステム化し、それぞれ相互連携させることで、制作工程全般のサプライチェーンマネジメント、透明性確保、およびガバナンス強化を実現する総合システムを開発する事業。
4	株式会社プロジェクトスタジオQ	セルシェードCGアニメ次世代型パイプライン構築に係るシステムの開発	セルシェードCGを中心としたアニメーション制作の基幹ツールにオープンソースソフトウェア、及びゲームエンジンを活用した新しい制作パイプライン構築に必要なシステムの開発を行う事業。
5	株式会社メディアドゥ	電子書籍売上・印税および紙書籍印税の統合管理クラウドシステム	電子書籍と紙書籍の売上、印税分配を統合的に管理するクラウドサービスを開発・提供することで、厳しい環境にある中小出版社のコスト削減、業務効率化、さらには新規事業への進出を容易にする事業。
6	メモリーテック株式会社	日本のアニメーションのデジタル制作管理システム・フォローアップ開発	日本のアニメーション制作向けにデジタル化・オンライン化した制作管理システムを開発・提供し、制作現場の就業環境の改善・アニメ制作の管理体制の強化・日本のアニメ制作の生産性向上を図る事業。